



# Hata's デンタルクリニック

お口に健康を、  
心に笑いを



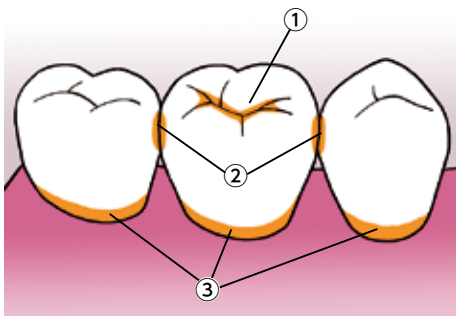
忙しい毎日、自分の体、特にお口の中のケア、できていますか？  
大阪府堺市で歯科医院を経営している畑崎先生が、  
先生方の健康に役立つ情報をお届けいたします。

第11回

## 虫歯はどこにできやすい？

学校歯科医を担当して、約15年になります。この間、虫歯になつてゐる児童は確実に減つてきていますが、完全になくすには至つていません。我々歯科医は、「虫歯ゼロ」を目指しています。虫歯予防には、虫歯が出来やすい場所とその対策を知る事が大切です。

①奥歯の噛み合わせの溝…奥歯の溝は深く複雑な形をしており、食べかすやプラーク(菌垢)がたまりやすいため、虫歯のリスクが高くなります。また、



乳歯や生えたばかりの永久歯はエナメル質が薄く、虫歯の進行が早いので、特に注意が必要です。しっかりと歯ブラシを当てる必要があります。フッ素入りの歯みがき剤を使用することも効果的です。

②歯と歯の間…この部位は歯ブラシが届きにくいいため、フロスや糸ようじを通す事でかなり予防できます。1日1回でいいので毎日やっていただくことをおすすめしています。

③歯と歯ぐきの境目…この部位の虫歯は、ジュースやスポーツ飲料、お菓子などをダラダラと摂つてゐる場合にできやすいです。このような子は、治療しても同じ場所にまた虫歯を作つてきます。まずはダラダラ食いなどの生活習慣を改める事が大切です。

虫歯の部位特異性を知つて、お子様達の歯を守っていきましょう。